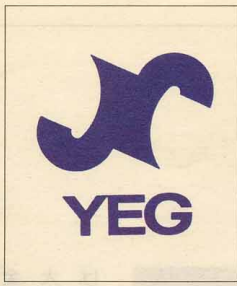


# 翔生 (しょうせい)



Symbol Logomark これまで各地商工会議所で使用されている商工会議所マークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークとなっています。ロゴは、商工会議所青年部の英語名 (Young

発行 全国商工会議所青年部連合会  
 東京都千代田区丸の内3-2-2  
 日本商工会議所中小企業振興部内  
 ☎03-3283-7847  
 編集 広報委員会  
 平成6年 (1994年) 3月1日号  
 通巻 第16号  
 (年2回 3月・11月発行)

Entrepreneurs Group)の頭文字をとったものですが、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト(若さ、情熱、広い視野をもった経営者= Youth, Energy, Generalist)を表しています。

ご・あ・い・さ・つ

## ますます高まる青年部への期待

日本商工会議所

会頭 稲葉 興作



全国の商工会議所青年部の皆様には、平素から商工会議所事業への理解と積極的なご参加をいただき、厚くお礼申し上げます。さて、わが国経済は長期にわたる景気低迷の下で、

雇業や倒産件数の増加、また雇用不安、失業問題の顕在化等極めて厳しい状況が続いております。日商では、政府・国会等関係方面に景気対策の着実な実行を要望しておりますが、政府の機

動的な対応により、国民・企業に蔓延している先行き不安感が1日も早く払拭されることを期待するものであります。現在、わが国の政治、経済および社会そのものあり方が、国際化の進展や社会の成熟化に伴い、今日、新しいシステムへの変革が求められております。私はその方向を考える時の基本は、民間活力の維持・増進を占める中小企業の成長発展であると確信しております。

388を数えるに至っております。これらの青年部が、各々の地域に根ざした活動をベースとしつつも、全国商工会議所青年部連合会(商青連)を通じて、地域の枠を超えて連携を強化しておられることは、誠に意義の深いことである。平成6年度の商青連活動が、佐藤新会長を中心として従来にも増して積極的に展開され、各地青年部の期待に大いに応えられますようお祈り申し上げます。

388を数えるに至っております。これらの青年部が、各々の地域に根ざした活動をベースとしつつも、全国商工会議所青年部連合会(商青連)を通じて、地域の枠を超えて連携を強化しておられることは、誠に意義の深いことである。平成6年度の商青連活動が、佐藤新会長を中心として従来にも増して積極的に展開され、各地青年部の期待に大いに応えられますようお祈り申し上げます。

## 明日への創造 地域に挑むYEG

平成6年度全国商工会議所青年部連合会会長 佐藤 善二郎



昨年11月津市で開かれた第19回総会におきまして平成6年度商青連会長としてご承認いただき責任の重大さに身の引き締まる思いとともに、やり甲斐

の大きさに決意を新たにしました。今、変革の真っ只中にいます。このような時代を切り開いて行くには、挑戦して行く積極性と勇気と情熱が不可

欠であります。それはYEG精神であり、私たちYEGへの時代の要請であります。私たちYEGが地域らしきや地域の可能性を見出し、文化を大切にしながら、柔軟な、そして広い視野で考え、行動することが地域に大きな力をもたらすのではないのでしょうか。自ら考え、自ら行動し、自ら誇り上げるといった個性的な創造性とチャレンジ精神が、活力あ

る自企業や地域を生み出すのだと確信しております。商青連は10年を経過し、創世期から充実に移行しつつあります。商青連のネットワークをより拡大させ、結束をより強固なものとし、その繋がりがや情報やノウハウ、地域に、より有意義なものとなるよう、また、全国のYEGが地域をデザインし、より活力ある地域社会を造ることを後押ししてい

きたいと思っております。自らの成長が自企業、地域、そして日本を活性化するのはないでしょうか。昨日より今日、今日より明日へと更なる研鑽を積み、切磋琢磨しながら、パイプリーティーをもって挑戦して行くことではありませんか。全国の会員の皆様並びに関係諸団体の皆様のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

北海道	北	東	北信越	東	関	東海	畿	近	中	国	四	州	九
青森 弘前 岩手 宮城 秋田 山形 福島	青森 弘前 岩手 宮城 秋田 山形 福島	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重
青森 弘前 岩手 宮城 秋田 山形 福島	青森 弘前 岩手 宮城 秋田 山形 福島	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重
青森 弘前 岩手 宮城 秋田 山形 福島	青森 弘前 岩手 宮城 秋田 山形 福島	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重	新潟 富山 石川 長野 福井 岐阜 愛知 三重

平成6年度商青連役員候補者 (敬称略・順不同)

# 3,152名史上最大の登録者

# ありがとうとつ・津大会

## 《第13回商工会議所青年部全国大会を終えて》

第13回商工会議所青年部全国大会を三重県商工会議所青年部連合会の主催により、去る平成5年11月11日(木)より13日(土)までの3日間、三重県の県庁所在地津市に於いて開催させていただきました。全国より「おいさ みんな しゃべりさ」の呼掛けに、大会史上初の三千百名余ものYEGメンバーにご参集いただき本当にありがとうございました。また大会開催にあたり全国商工会議所青年部連合会役員の方々を初め、全国各地の皆様のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げますと共に、大会期間を無事終了することができましたこと、重ねて厚く御礼申し上げます。



全国大会実行委員長  
竹内 光伸

今回の大会は、東海ブロックで初めての全国大会であり、三重県商工会議所青年部連合会をはじめ、東海ブロック全体が、熱く燃やしました。三重県商工会議所青年部連合会一同「まごころ・旅・まつり」を基本コンセプトに全国のメンバーをお迎えさせていただけるよう、一丸となって準備、開催をさせていただきました。大会期間中は、思いもよらぬ悪天候に皆様には、大変ご

大会初日、11日は、「YEG親睦ゴルフコンペ」に、88名の参加をいただき、津カントリークラブに於いて神谷全国商工会議所青年部連合会直前会長の始球式と花火を合同にスタートいたしました。終了後会場を津センターパレスホールに移して、拡大役員ならびに前泊者懇親会を開催致しました。148名もの出席で開催され、野菜で花を作り上げる「ベジタブルアート」で盛り上がる中、ゴルフコンペの表彰式も行いました。



第13回商工会議所青年部全国大会

迷惑をお掛けいたしました。また、行き届きなどところも多かったかと思いますが、皆様の暖かい友情を以てご容赦賜りますようお願い致します。今思えば、長かったようでも短かった大会期間でありました。まず前日の11月10日、翌日の事業に参加していただくため宿泊していただいた皆様、津ナイト御殿場編と題して津市の御殿場海岸で、楽しい一時を過ごさせていただきました。

### 親睦の輪

大会2日目は、「企業視察会」に82名の参加で、ブラジル、コスタリカ、ハワイなど、農場を経営する株式会社赤坂植物園、肉まん、あんまんでおなじみの井村屋製菓株式会社の視察研修

を行いました。正午から主会場となりました。メッセウイングみえ(三重産業新ウイング)で登録受付が開始され、屋外展示場では、三重の名産を揃えて抹茶展が開催され、二階では物産展の輪を広げていただくよう津YEG・OB会の皆様にご協力をいただき、「OBサロン」を開催いたしました。全国商工会議所青年部連合会・通常会員総会、開会式、通常大会の開催が、華やかな雰囲気の中、津市で盛大に開催されました。皮切りに、いよいよ「大懇親会」が開催されました。和船山車「安濃津丸」をメインステージに、次年度開

### 中野吉本興業社長が記念講演

催地の長崎からは、蛇踊りも参加して会場内は、YEGまつり一色で盛り上がりました。午後からは、三重の名産を揃えて抹茶展が開催され、二階では物産展の輪を広げていただくよう津YEG・OB会の皆様にご協力をいただき、「OBサロン」を開催いたしました。全国商工会議所青年部連合会・通常会員総会、開会式、通常大会の開催が、華やかな雰囲気の中、津市で盛大に開催されました。皮切りに、いよいよ「大懇親会」が開催されました。和船山車「安濃津丸」をメインステージに、次年度開

「変革の時 今YEGが未来を築く」を再確認しました。続いて、日本商工会議所を代表して加藤副会頭に挨拶頂戴しました。参加青年部紹介の後、記念事業へとステージが変わり、「笑いの原点・商いの原点」の演題のもと、吉本興業株式会社の中野秀雄社長にご講演頂きました。所属タレントの真話等ふんだんに交え、人材育成のお話をされ、最後に私たちがYEGのネットワークを利用して全国の公共施設等のチェン化を進めてはと求められ、講演を閉じました。

### 佐藤次年度会長が力強いあいさつ

その後、佐藤三郎次年度会長が力強い挨拶。次年度全国大会開催地発表に、長崎より多数のメンバーが登場され、平成6年度・長崎大会のPRが行われました。本大会にあらうござい

ました。平成6年度「長崎大会」のご成功を心よりお祈り申し上げます。第13回商工会議所青年部実行委員長 竹内 光伸 (津YEG)



## 全国大会特集 参加者からのひとこと

◇「おいさ みんな しゃべりさ」の大会キャッチフレーズに感嘆され、全国大会初参加。吉本興業の中野社長、「笑いの原点・商いの原点」を拝聴し、私なりに一筋の光明を見いだしたような気がします。近藤邦夫(東海ブロック)

◇全国大会に参加するために時間と経費のやり繰りに苦労する。3千人を越える登録数。確かに大変な苦労があったと思います。しかし、遠方からの参加者にとっては「教」よりも「内容」にこだわりたいのです。匿名(北海道ブロック)

◇YEGを卒業してからも、できるだけ全国大会に参加するようにしています。商青連時代の仲間OBサロンで会えるからです。三重の青年部の皆さん、立派な大会、本当にありがとうございました。また来ます。岡本敏孝(近畿ブロック)

## Q&Aコーナー

Q 「会長」の呼称統一の経緯は、と代表者を呼んでいました。いまは「会長」と変わりましたが、なぜ青年部は「部長」ではないのですか?全国的に統一したのはなぜですか? (岐阜県・YEG生)

### 青年部をよりの浸透させるため

A この呼称統一は、平成4年2月の会員総会で決議されたもので、全国組織としての商青連運営の一層の円滑化を図って行くため、名称変更が生じる場合は、平成4年度中に、出来るかぎり呼称統一をし、全国に商工会議所青年部の名を浸透させることを狙ったものである。このことは、青年部未設置の商工会議への設置促進、商青連未加入青年部の加入促進等組織強化にも大いに役立っている。ただし、統一することで名称変更が生じる場合は、それぞれの商工会議所青年部単体はそれぞれの親会との十分な協議と、その上で了解がなければならぬ。ないことは言うまでもない。

特別企画

# 青・年・部・対・談

全国の多くの商工会議所と商工会には、若手企業家の集りである青年部があり、各地域でさまざまな事業を繰り広げている。本紙では、それぞれの全国組織の長に今後の青年部の役割などについて話し合ってもらった。



全国商工会議所青年部連合会会長 櫻井 誠己



全国商工会青年部連合会会長 吉次 立身

## 地域間交流で広がるネットワーク

今後の青年部の役割について、お聞かせ下さい。

吉次 「特色ある青年部」ということですね。自分の県や単会にはどういう特色があるのかということをお話してもらいたいと思います。そのためには、単会なり県の役員が全国へ出向くことで自分の県の特色を認識していただきたい。特色ある青年部になることで魅力が出てくると思っています。

櫻井 青年部は各地で様々なことをやっていますが、ただ単にイベントの二部を担うばかりでなく、次の時代の地域の指導的な役割を果たす人間の集まりだということ、各地域でのわれわれの役目ではないかと思っています。また、それぞれの青年部区としては「企業経営に役に立つ青年部組織」であることがまず必要ではないかと思っています。そうしなければ、当然魅力ある青年部になつてくると思っています。

●河川を仲介に共同事業

商工会議所と商工会の青年部の交流についてはどうお考えですか。

櫻井 他団体と共同事業をやっている青年部は、事業活動が割と活発です。

吉次 そうですね。地域で会議所と商工会の共同事業をやっている例もあります。例えば、大きい河川の下流域には必ず会議所地区があり、上流域には商工会地区があるということで、同じ川の流域に住む者として河川の環境問題で意見提案ができないだろうか。

櫻井 各商工会議所が市にあるとすれば、その周辺に商工会が散らばっている状態です。それを何かでつなげていくと、いろいろな意味で商工会議所青年部と商工会青年部のネットワークができてくる。商工会議所青年部間のつながり以上に密接度が高いものができる可能性があります。

●「一日一生」 質実剛健

経営哲学や理念についてお聞かせいただけますか。

櫻井 「一日一生」は「置かれた状況で最善を尽くす」です。好きな言葉はこの間、講演で聞いたことですが、松原泰道さんが書いておられる「一日一生」という言葉です。一日が一生だとい

う意味だそうで、夜になると死に、また明日の朝生まれてくる。毎日一生を過ごすという事になると、一生懸命やらざるを得ないという事ですね。夜寝ている時間は死んだ時間、そして

川之江商工会議所青年部設立記念式 個性と期待の新人、川之江YEG只今、参上!

## やった! 100%を達成

### 四国ブロック青年部設置率

四国ブロック内には29商工会議所があり、川之江商工会議所青年部の設置により29の商工会議所青年部が揃い、設置率100%となりました。これは商青連がまつて以来の快挙です。四国ブロックの商工会議所青年部の設立は、昭和43年の多摩津商工会議所青年部の設立が始まり、40年代に2カ所、50年代に17カ所、平成2年度末までに27カ所の青年部が設置され、残るは愛媛県の伊予三島・川之江の青年部設立を待つのみとなっております。

### 「四国は一つ」 商青連副会長 矢野精一(今治)

四国ブロック29商工会議所内、愛媛県の川之江に青年部が設立され、四国ブロックの青年部設置率は100%を達成することができました。これで「四国は一つ」と

### 「個性あふれる青年部に」

個性と期待の新人、川之江YEG只今、参上!というスローガンのもと、去年9月16日に設立総会を開き、いよいよ皆様方のお仲間入りさせていただきました。また、この日は愛媛県はもとより四国ブロックにおいても、商工会議所青年部の設置率が100%に達成したという

意味だそうで、夜になると死に、また明日の朝生まれてくる。毎日一生を過ごすという事になると、一生懸命やらざるを得ないという事ですね。夜寝ている時間は死んだ時間、そして

いていたものを落として、組織にしても企業にしても質実かつ剛健であるべきじゃないかと、最近思っています。好きな言葉は「誠実」です。

記念すべき日と聞いております。今後は、スローガンにもあるように、個性あふれる青年部づくりに努力したいと思っております。どうかこれからもご指導賜りますようお願い申し上げます。(川之江YEG一同)

### 特集 全国各地の青年部活動レポート

# いま、YEGは地域に挑む!

全国のYEGの仲間みなさん。お元気ですか。地域活動に励んでいますか。出口が見えない経済不況下でも、YEGはこんなに頑張っています。北から、南から全国各ブロックから寄せられたレポートは、未来に羽ばたく、若き企業家集団の地域からのメッセージです。

## 「サケの稚魚放流」

岩見沢商工会議所青年部 北海道ブロック



どこかの街のキャッチリリースではないが、わが街でも失われた自然を取り戻し、市内を流れる幾春川に是非サケを遡らせ、自ら組んでみました。  
然に溶け込んだやさしい自然環境を作っているという主旨のもと、平成3年より当青年部は事業に取り組みできました。  
そこで、ただサケの稚魚を放流するのでは意味がないと感じるから、卵発眼卵と目をつらうことを供与していただき稚魚に育て、それを放流しようという事になったのです。  
又、生き物の不思議、生命の誕生等いろいろなものを子供たちに感じ取ってもらうために、市内10数ヶ所の

## 「入植者の碑」を建設

郡山商工会議所青年部 東北ブロック

当青年部の今年度事業計画のメインとなったのは「入植者の碑」の建設です。碑は「安積開拓のフロンティア精神を後世まで伝えていこう」と建立しました。  
郡山市の発展は明治前期の安積開拓が原点です。全

国各地から旧土族が入植して、文字通り血と汗の結晶で荒れ地を切り開き、今日に到るまで郡山の礎を築きました。碑は、入植者の地に建設してこそ意義がある。平成3年から3年間かけて事業化を図りました。

水にある」として、開拓者精神を受け継ぐ「水と緑」を市の未来像に据えています。今の事業は、郡山の街づくりとも合致するものと考えています。  
さらに、ふくしま国体が開催される平成7年までに全9基を建立する予定です。市民や観光客らがこの碑を見て、少しでも先人の労苦の思いを、開拓の歴史の意義と、郡山の将来に考えを新たにしてもらえれば幸いです。

## 日本一の大たいまつ「松任まつり」

松任商工会議所青年部 北信越ブロック



真夏の祭典「松任まつり」が8月1日、2日両日盛大に行われました。このまつりのメインイベントは直径2.5m、長さ7mの「むかいたまつり」と呼ばれる大松明が基です。市街地をわり歩いた「大松明と虫送り太鼓」が会場である火祭り広場(松任総合運動公園)に到着する頃、まつりは一気に最高潮に達します。  
我が青年部員も「大松明」の担ぎ手など、他の各種青年団とタイアップして、まつりの盛り上げにも大奮闘しました。回を重ねる度に参加者も増えています。この「松任まつり」を全国に発信できるような市民の祭典に、夢は大きく広がっています。  
我々青年部はこれまで主に内部の充実をはかる事業に取り組んできました。もちろんこの事はあらゆる団

## 「第1回桐生MVP表彰式」

桐生商工会議所青年部 関東ブロック



青年部の基本方針であります「活力ある桐生を青年部で」を実現するため、創立10周年記念事業として私たちの住む桐生に貢献した方、桐生の名を全国的に広めた方を毎年いろいろの分野より選出、桐生市民の誇り「桐生MVP」として表彰し、市民に永く親しまれる代表的な事業として「桐生MVP表彰式」を創設いたしました。  
そして、この度第1回桐生MVP表彰式が12月11日新しく完成した商工会議所会館ケイックホールで開催されました。  
第1回の受賞者は、第75回全国高等学校野球選手権記念大会に出場し、伸び伸びとした高校生らしい野球を展開して、桐生の名を全国に広め、多くの桐生市民に深い感動を与えてくれた「桐生第一高等学校野球部」が選ばれました。

## 台湾の若手異業種交流グループと姉妹提携

岡崎商工会議所青年部 東海ブロック



3年前から本会会員の紹介で台湾の高雄市国際工商経営研究会と交流を重ねてきました。毎年4月には日本に企業視察として来岡され、また岡崎からは9月の総会に出席と、回を重ねるうちに姉妹提携の話が進み、昨年9月9日に大久保会長以下14人が高雄を訪れ正式調印を行いました。  
経営研究会とは、商工会議所青年部と同様、若手異業種交流団体で、代表は社長と副社長、今年度の第24代社長は劉安史が就任されました。我々岡崎の大久保会長はこの調印式では1週間前から

## 弁慶で街おこし

平田商工会議所青年部 中国ブロック



私たちの住んでいる出雲地方は、「武蔵弁慶」に関する伝説が日本が一番多いところなんです。私たちが平田商工会議所青年部はその「武蔵弁慶」にスポットを当てて、過去5年間色々な事業を行ってきました。  
そして、創立15周年を迎える本年度、一つの集大成として「アニメ」出雲伝説「弁慶」を自費出版致しました。内容は、出雲地方に現存する伝説を基に弁慶誕生、幼児期、少年期、經國寺出陣の修行時代、釣鐘伝説(提灯に釣鐘ということわざの

## 7年目を迎える「大和とくとく朝市」

奈良商工会議所青年部 近畿ブロック

「さー、いらっしやい。安いで、安いで。毎月第1日曜日、奈良の朝はこんな掛け声で始まります。  
奈良商工会議所青年部が毎月JR奈良駅前広場で開いている「大和とくとく朝市」は早朝7時から10時まで、多くの買い物客で賑わう。

と並べられ、値段も市価の3割は安い。毎月第1日500円の買い物をする、空くじ無しの抽選券ももらえる。これがまた大人気で長い行列ができることも。また、毎月12月には、親会議所の会頭や市長が参加して、朝市恒例の「餅つき大会」とふるまい酒、市民参加のイベントに成長しました。  
朝市は、地域の活性化とヒューマンネットワークづくりにと、7年前に始まった青年部の事業で、OBからずっと引き継がれてき



## インポートフェア'93

安芸商工会議所青年部 四国ブロック

産業の停滞がはつきり我々の町にも表れてくるなかで、来年の産業祭(平成5年のこと)では、商工業者の参加をふやしこれこそ安芸の活力だと言えるものを、出したいと思ひ青年部全員で協議をしました。  
例年の2倍の入場者を入れるためには、何が目玉となるイベントや催し物を、出したいと思ひ青年部全員で協議をしました。  
安芸商工会議所青年部は、平成元年にインポートフェアを主催してインポートフェアのときの反省に立ち内容を決定しました。  
それは、①産業祭との共同開催により相乗効果を上げる②円高メリットを生かし、魅力ある商品を提供する③各団体(婦人部・青年会議所等)に出店協力をして



## 創立10周年でブロック大会を主管

伊万里商工会議所青年部 九州ブロック



翔生「愛読の皆様こんにちは。今、当伊万里青年部に記事掲載のチャンスがあります。  
さて、本会では設立以来今日までの9年間、この豊かな故郷の活性化と、数々の事業に取り組んできました。例えば、夏の「納涼ビール列車」、異業種交流展「1万人コンサート」等々、活性化に関する事は手当たり次第に実施してきましたが、6年度に10周年を迎えるに当たり、これまでの集大成としてブロック大会を主管する事となり、今年度は活動の殆どをその準備に費やした次第です。  
6年度は、本会にとってあるいは伊万里にとってさらなる飛躍の第一歩となることでしょう。  
伊万里ロマンに誘われて、皆様ぜひお越し下さい。お会い出来る日を楽しみに致しております。

与えて頂き誠に有難うございました。このチャンスにまず伊万里の紹介をさせていただきます。  
当市は佐賀県西部に位置する人口6万の古くから焼物で栄えた町で、かつて世界に名を馳せた「古伊万里」の積出港としてその名を今も残す方も多くあります。  
また、一方では豊かな自然を生かした農産物の産地でもあり、梨や伊万里牛、玄海灘の新鮮な魚など、食通にはたまらない町でもあります。  
さて、本会では設立以来今日までの9年間、この豊かな故郷の活性化と、数々の事業に取り組んできました。例えば、夏の「納涼ビール列車」、異業種交流展「1万人コンサート」等々、活性化に関する事は手当たり次第に実施してきましたが、6年度に10周年を迎えるに当たり、これまでの集大成としてブロック大会を主管する事となり、今年度は活動の殆どをその準備に費やした次第です。  
6年度は、本会にとってあるいは伊万里にとってさらなる飛躍の第一歩となることでしょう。  
伊万里ロマンに誘われて、皆様ぜひお越し下さい。お会い出来る日を楽しみに致しております。

# 好評！ 同業他所の交流会

## 小田原で第11回中央研修会を開催

第11回中央研修会におきましては全国170余青年部単会・556名の方々の登録をいただき無事に開催させていただきました。多数の御参加誠にありがとうございました。

神奈川県連として小田原YEGの仲間が手作りのこだわりをもって、お贈りいたしました、同業他所のグループ仕分けや番頭システムによる「もてなし」いかがだったでしょうか。せっかく小田原の地いらしていただいたのですから、あれも見て欲しい、これも聞いて欲しいと欲張りしましたが小田原YEGの、心意気受け取っていただきました。少しでも感じていただけたなら至福の大満足です。



今回の開催にあたり気にかかったのは、以下の3点でした。やはり一番は、登録人数のことでした。12月中旬ごろの締切にもかかわらず最終登録者の確認できたのは、なんと前日でした。登録者名の変更やキャンセル等で、小田原の登録担当者頭を悩ませてしまいました。追加の受付にいても私本人は、最初に800名の予算を組みましたの

で、是非とも受けたかったのですが、組織で動いている以上個人のわがままなど通用させてはいけません。追加を申し込みいただききた青年部単会には、この紙面を借りてお詫び申し上げます。

そして当日の天候も気になりました。日本列島は、北から南に細長いので全国一斉に晴天とは無理でしょうが、小田原&箱根だけは会場が2ヶ所になりバスの移動がありますのでぜひ雨が降らないようにと、好きな酒を一週間断って祈りました。

そうするとなんと8日の夜だけは暴風雨でしたが、9日の移動時には、参加者には雨の迷惑を掛けず済んだようです。そして最後の気がかりは、初めての試みである同業他



所のグループ分けと番頭システムのことであります。実行委員会が考えたことですが当日、私供は手が出せず神奈川県連および小田原YEG仲間50余名総出の最終のもてなし部分です。この出来、不出が今回の中央研修会の準備が別れるところでした。しかし案ずるよりも生むが安しとはこのことで、アンケート結果にも如実に現われていたが、私の気掛りは神奈川県連&小田原YEGの熱い熱気で徒勞に終わったようです。

最後にこんなすばらしい場面を担当させて頂きました。商青連櫻井会長、神奈川県連小泉会長そして主幹者として盛り上げていただいたYEG仲間感謝して御礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。(実行委員長・高田喜好)



### ひんじゅ

初めての中央研修会に参加し商青連の組織の大きさを感ぜた。交流会では、全国の仲間と、有意義な時間を過ごさせていただきました。(秋田YEG・青柳忠夫)

地域を活性化する為に何をなすべきかをコンセプトに5単会の活発な発表が有りました。橋田寿賀子先生の講演では、若い頭には背水の陣で仕事に臨んだことでした。我々も見習いたいものです。(高松YEG・廣瀬善規)

## 来年度は京都で中央研修会



平素は皆様方には何かとお世話頂き真にありがとうございます。お陰様で京都商工会議所青年部も平成3年の設立以降、会員数も300名を越えた次第でございます。本年は平安建都1200年を迎え京都ではさまざまなイベントが予定されております。

私共も京都活性化の潤滑油の如く活動致している今日です。そういうなか、平成7年の中央研修会を京都で主管させて頂く事になりました。緊張と喜びの中、会員一同総力を挙げて全国の商工会議所青年部の皆様を御出迎えしなければという思いでいっぱいです。

また、先日小田原商工会議所青年部の皆様の御活躍御苦労を拝聴し敬服致しましたが、「京都に行く」と言われて頂ける様な京都流のおもてなしの準備を進めておりますので今から「平成7年2月22日、23日は京都へ行く」という予定でスケジュールを組んでいます。頂きたいとお願ひ申し上げます。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。よろしくお願ひします。

(平成6年度会長 岩滝絵美子)

# 全国会報コンクール

# やるべ志

# 青森YEGが最優秀賞

# 昨年の倍の81単会が応募

全国の青年部から会報コンクールの募集をしたところ、昨年の倍近くの81点の応募がありました。審査は



日本商工会議所広報部の協力を得て、学識経験者の東京郡公民館長・丸山先生のアドバイスを受け、12月1日奈良商工会議所での第一次審査を経て別表の通り決定しました。当初3点の賞を予定しておりましたが、甲乙つけがたく2点を追加しました。「やるべ志」は企画内容とも申し分なく、青年部としての取り組みが伝わってきました。最終に今回応募頂いたYEGにお礼申し上げ、報告と致します。(広報委員会)

### ▼平成5年度全国会報コンクール入賞作品

最優秀賞	「やるべ志」(青森)
優秀賞	「KAMO YEG NEWS」(加茂) 「やるまいか」(恵那)
アイデア賞	「A-YEG」(足利)
トレンド賞	「おーい」(鹿児島)
ユニーク賞	「かぐや姫通信」(阿南)
努力賞	「チェスト」(指宿) 「CHALLENGER」(鈴鹿)
特別賞	「innovation」(川口) 「NEWS なら太鼓」(奈良)

# 永年の工夫と熱意の成果!

# 青森YEG喜びの声 いつかは全国大会を...

名誉ある商青連会報・最優秀賞を戴き、誠に感謝と慶びに耐えません。今年度の広報委員長(村上三三朗)の会報の取組をご紹介しますと、①数多くの情報をリアルタイムに伝えたい②何よりも青年部のための広報に徹したい③見やすい紙面づくり、そして環境に優しく再生紙を利用する等の工夫を凝らし、出来れば全国商青連会報グ

ランフりを獲得したいとの決意を宣言してやって来ました。彼のこの姿勢が紙面に映ったのか全国の皆様の評価を頂き本当に感謝しております。年末の忘年例会時には、彼を何度も壇上で脚上げをして祝福させて頂きました。

いております。昭和61年の誕生以来これまで全市的、また全国的に数多くの農業経営者の方々を加えた青年部等との横断的なつながりを持つイベントを手掛けたり、また街づくりの一環として第三セクターの電気通信事業の会社(資本金2億円)を青年部員が大半を出資して発足させるなど、街づくりの中核的な提言や活動をダイナミックにやっ

て来ております。これまで東北ブロック大会を開催(平成元年)、商青連全国大会を近い将来是非誘致しようと熱意溢れるこの青森商工会議所青年部をよろしくお願ひ致します。



## 「石垣」定期購読のおすすめ

## 価値創造の時代に 地域リーダーの一冊

日本商工会議所は昭和55年以来、地域のビジネスリーダーである全国の商工会議所関係者を対象に月刊「石垣」を発行しております。この「石垣」は、変革を続ける現代において、あらゆる場面で決断を迫られる方々に問題解決のヒントをタイムリーに提供する月刊誌として親しまれています。「石垣」には、今、商工会議所関係者にとって最も関係のある問題を独自の視点から深く掘り下げる「特集」、各地の会頭が人生哲学、企業経営を語りかける「私を支えたひとこと」、さらに、企業経営のステップアップをお手伝いする「ビジネススクール」や、人気ニースキャスターの野中ともよさんのエッセーなど、新鮮で価値ある情報が一杯です。

とりわけ4月号からは、YEG精神にあふれる全国の青年部の活動や仲間の近況を伝えるページを大幅に増加いたします。ぜひ、この機会に「石垣」をご購読いただき、新時代を切り拓く一助としてください。

年間購読 直接郵送制  
◆月刊(毎月10日発行)  
◆購読料(税別)送料込み  
◆お申し込み先/所属している商工会議所  
◆お問い合わせ先/日本商工会議所 広報部  
☎03・3283・7901



# 多彩な文化が 交流する国・際・都・市

## 平成6年度全国大会は長崎で開催

平成6年度「第14回商工会議所青年部全国大会」を長崎県商工会議所青年部連合会主催のもと長崎市において開催させていただきます。

長崎県は、日本列島の西端に位置し、海岸線は約4,000km、600もの島々を抱え日本一の海洋県といわれています。

西海国立公園、雲仙天草国立公園など美しい自然と豊かな風土、文化にも恵まれています。先史時代から大陸の文化として、大陸と西洋の文化を伝わりわが国に上陸し、鎖国時代には唯一の開港地として、大陸と西洋の文化がすべて長崎に流入致しました。

また、近年では原爆被災という人類初の惨禍を受け、昭和57年には長崎大水害、平成2年には雲仙普賢岳噴火という試練を克服しつつ今日に及んでおります。

また、近年では原爆被災という人類初の惨禍を受け、国際都市としてまた多彩な文化交流点としてわが国でも重要な役割を果たして参りました。江戸から明治へと時代が移り変わって行く中、当時の情熱多感な青年たちは長崎に集い、日本の未来を語り、そして新しい日本の創造へと行動を起こして参りました。

紛争が発見し、エネルギーや食料をはじめとする資源、地球環境、経済問題などという枠組みの中で解決のできない難問が山積し、クロスアップされれております。

そのような時、日本国内においても戦後復興のための55年体制が崩壊し、新しい体制がスタートいたしました。今まさに、戦後経済を発展させ今日の経済大団日本を支え続けてきた経済団体である商工会議所の後継者たちが、自分で発想し



人の意見を聞き、自分の意見を的確に相手に伝える」という、国際社会に通じる人間にならねばなりません。長崎に集う第14回商工会議所青年部全国大会において、未来の日本のビジョン、YEGの方向性を語り合い、研鑽と努め、友情を深める場をつくらうではありませんか。そして、21世紀を目前に控えた今、明日への創造の第一歩として長崎に集まり明治維新にも負けないチャレンジを始めようではありませんか。

1994.11月24日(木)~26日(土)

- 主催/全国商工会議所青年部連合会・日本商工会議所青年部連合会
- 主催/長崎県商工会議所青年部連合会
- 開催地青年部/長崎県商工会議所青年部



## 「一年を振り返って」

平成5年度商青連会長 櫻井誠巳

93年度を振り返りますと、実に内外ともに変化の多い年であったと思います。92年秋に今年度スローガンを「変革の時、今YEGが未来を築く」を決めた時点では、これほど変革が社会の前面に出て来るとは予想もしていなかったものであります。政権が交代、新しい政治秩序の構築が始まりました。不況の長期化は、経済の

仕組みの見直しまで含めた変革へとつながりつつあります。世界秩序から国内秩序まで、そして地域のあるあり、企業のあり方まで含めた変革の時代へと突入したと思われまふ。各地の運営研究会での話し合いも、この変革を中心非常に進めやすかったと思っております。また、商青連自身の変革も取組んで来ましたが、それなりの

成果はあったと思います。全国組織の見直しは、全国各地の実情がそれぞれ異なっていることを痛感し、重なることによつてかなりの共通点が見えて来たと感じた次第であります。今後、組織の拡大のなかでスムーズな運営、充分なるコミュニケーションが取れる体制を整える時期が来ていることを認識し、

段階的に組織変革を進めることが必要だと感じます。商工会議所活動の一翼を担う全国組織として親会議所の連合体である日商、あるいは対外的なアピルを行える体制をつつていく必要があると思ひます。何はともあれ、お世話になり、この一年が過ぎたことを皆様に感謝いたします。いでありませう。

矢の如くの一年間で、充実した年でもありました。出会いと感動を与えて下さった単会と商青連の役員の方々に感謝申し上げます。

鶴見 真(真剛)

樋田芳久(恵那)

今年はいろいろな意味で「変革の年」でした。商青連も、そして、翔生も。もう一年出向が決まり、広報委員会でお世話になりました。よりよくお願いします。

本出良一(奈良)

四年ブロッコクの青年部設置率100%達成の記事を翔生16号紙面で皆様にお届けできたことは、広報委員として大変光栄に思います。

林 康清(善通寺)

二年続きの広報委員会に所属いたしました今年度は、広報の原点を見つめ直す有意義な委員会であったと思ひます。

賢木新悦(秋田)

大山 隆(北海道)

